

六 花

令和7年1月2日

新潟市立新関小学校 学校だより 1月号

〒956-0825 新潟市秋葉区下新766

TEL: 0250-22-0995 FAX: 0250-22-6529

題字: 中村 白香

寄り添う

校長 吉田 研

11月8日「新関コミュニティ協議会創設20周年記念事業」に参加させていただく機会を得ました。記念式典では当会会長 渡辺和典様をはじめ3名の来賓祝辞、更には参加者を代表して3名の方が当会・新関の思い出を語られました。驚いたのは、話される皆さんが、申し合わせたように「新関の子ども」の話題に触れるのでした。私は自然と身体を前のめりにして話を聴き入り、鼓動が高鳴っていくのを感じました。

10月25日の文化祭では、PTAの方々が中心となった「わくわく体験活動」がありました。当日を迎えるにあたって、早くから役員の方々は話し合い、準備を進めておられました。その様子は、子どもたちが楽しむためにはどうしたらいいかを常に考えていらっしゃいました。そして、学校の施設設備や職員に気を配り、思いやりの配慮をたくさん感じさせてもらいました。

そして10月29日。来年度新関小学校に入学を予定しているお子さん（以下「園児」と）とその保護者の皆様が来校し、就学時健康診断が行われました。当日は当校の職員に加え、来年度最高学年となる5年生の子どもたちが、園児のお世話をしてくれました。5年生一人一人が、緊張している園児の気持ちを読み取るように、園児の顔を優しい眼差しで注意深く観察し、言葉を掛けたり行動を共にしたりしていました。5年生の姿を目にしながら、新関小の子どもたちのこれまでの成長への喜びと、これから益々の成長への期待を感じました。



これらの出来事が私の心を揺さぶったのは、本当の「寄り添う」を感じたからです。「寄り添う」は目に見えるものの状態を表現する場合と自身の心で感じたものの状態を表現する場合があります。上の3つの出来事は、勿論、心情としての「寄り添う」です。どれも、相手を精一杯思いやる共感があります。相手の気持ちを大切にした直接的・間接的な行動があります。時には自己犠牲を強いられることがあるかもしれません。しかし、当事者の皆さんのお姿からは、そんなことを微塵も感じてこないのです。当校の職員の日常にも「寄り添う」がたくさん見られます。そして、日々「寄り添う」思いを大切に勤めています。現在、担任の先生方は互いの授業を公開し、更なる授業の質の向上に努めています。子どもたち一人一人の気持ちを思い・共感するという本質に常に立ち返りながら、子どもに寄り添う授業づくりを推進していくことを、改めて強く感じさせられました。

しあわせ新関ルポ

恒例の「文化祭」が10月25日に行われ、大勢の保護者・地域の方々から御来校いただきました。どの作品も力作揃いで、見応えがあるものでした。文化祭を通して、当校の教育ビジョンの3つの資質・能力を鍛えられたと考えています。作品作りでは「思考する力」「挑む力」を、作品鑑賞では「認め合う力」です。この学校主体の価値ある行事に、PTA主体の「わくわく体験活動」、コミ協主体の「新関ふれあい祭り」がコラボレーションして、子どもたちはより一層思い出深く、心に残る一日になったことだと思います。

11月28日ビッグスカイフェスティバルを行いました。当日は平日に加え、当初の予定を順延しての実施でしたが、大勢の保護者、地域の方が御来校くださいました。話し合いと準備、練習等を重ね本番を迎えた子どもたちは、沢山のお客様の御来店と笑顔を目の前にして、とても充実した様子でした。また、エンディングセレモニーでの縦割り班での振り返りや御来校者の方々からの「いいねカード」等による賞賛により、更に充実感を高めました。多くの学びと成長を得た素晴らしい行事となりました。

主な学校の予定

【12月】

2・3日	読書週間図書委員会イベント
4日(木)	委員会
5・6年	氷上スポーツ体験
5~9日	個別懇談会(B時程5時間)
10日(水)	市小研(B時程5時間)
11日(木)	クラブ
12日(金)	読み聞かせ(朗読あきはの皆様)
15日(月)	民話劇学校出前公演(秋葉区学校支援会の皆様)
23日(火)	授業・給食 最終日 4時間授業 冬季休業(12/24~1/7)

【1月】

8日(木)	授業・給食 再開日 4時間授業
9日(金)	のびのび健診 5時間授業
12日(月)	成人の日
13日(火)	校内書き初め大会
14日(水)	市小研(B時程5時間)
15日(木)	委員会
19日(月)	校内書き初め展(～29日)
23日(金)	月曜授業日
27日(火)	なわとび記録会
28日(水)	生活・家庭学習レベルアップ週間(～2/3)
29日(木)	委員会



【12月のめあて】

みんなのものを
大切に使おう

- ◆ 机や椅子を大切に使う
- ◆ 掃除用具を大切に使う
- ◆ 遊び道具をなかなか使う



【1月のめあて】

心をこめた
気持ちのよい

- ◆ 学級の友だちや他の学年の人へ進んでいさつをする
- ◆ 「〇〇さん」「〇〇先生」を付けあいさつをする
- ◆ 家族や地域の人にも進んでいさつをする
- ◆ 目と目を合わせてあいさつをする